The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	信多純一教授略歴・論著目録
Author(s)	
Citation	語文. 1995, 62-63, p. 97-102
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/68875
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

信多純一教授略歴

昭和六年九月二十日生
昭和二十九年三月　京都大学文学部卒業
昭和三十二年三月　京都大学大学院文学研究科修士課程修了
昭和三十五年三月　京都大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学
昭和三十七年四月　松蔭短期大学助教授
昭和三十九年四月　奈良女子大学文学部助教授
昭和四十三年十月　大阪大学文学部助教授
昭和五十六年三月　文学博士（大阪大学）
昭和五十六年九月　大阪大学文学部教授
昭和六十　年六月　大阪大学評議員（任期二年）
昭和六十三年四月　大阪大学文学部長（任期二年）
昭和六十三年四月　大阪大学評議員（任期二年）

〈論文〉

京都に於ける宇治加賀掾――宇治座を中心として　昭和二十九年　十月　近世文芸創刊号

近松の伝記――加賀掾・藤十郎・義太夫との関係を中心として　昭和三十二年　一月　解釈と鑑賞28・1

＊延宝期浄瑠璃の作品構成――プロットを中心として　昭和三十二年　八月　文学史研究7

＊浄瑠璃史から見た『凱陣八島』作者の問題　昭和三十二年十二月　西鶴研究10

＊『津戸三郎』と『門出八島』　昭和三十四年　六月　近松の研究と資料第一（演劇研究会論文集一）

＊『出世景清』の成立について（日本文学研究資料叢書『近松』　有精堂出版　昭和五十一年三月再録）　昭和三十四年　六月　国語国文28・6

＊助六心中浄瑠璃の初演とその意義――切浄瑠璃と世話物の問題（日本文学研究資料叢書『浄瑠璃』　有精堂出版　昭和五十八年十一月再録）　昭和三十七年　四月　国語国文31・4

＊元禄劇壇研究ノート――その一観客　昭和三十八年　八月　近松の研究と資料第二（演劇研究会論文集二）

＊元禄期の口上について　昭和三十九年　二月　松蔭短期大学研究紀要5

興行の実状――観客を中心にして　昭和四十　年　三月　解釈と鑑賞30・3

＊近松世話浄瑠璃における口上と手妻について――元禄劇の慣習に関する研究　昭和四十一年　七月　芸能史研究14

（『江戸人物読本・近松門左衛門』　ぺりかん社　平成三年十月再録）

説経節の正本について　昭和四十一年十一月　演劇研究会会報2

天満八太夫雑考　昭和四十三年十一月　説経正本集　第三（角川書店）

梵天国の諸本　昭和四十三年十一月　帝塚山演劇学2・1

＊近松世話浄瑠璃の方法――心中物を中心として　昭和四十四年　五月　演劇研究会会報9

「のろま」と「そろま」――諸本紹介を中心として　昭和四十五年　六月　日本美術工芸9

道化人形の足跡――のろまそろまを中心に　昭和四十五年　九月　農村舞台の総合的研究（桜楓社）

山と海の人形舞台　昭和四十六年　三月　文林6（八代斌助先生追悼特輯）

＊『傾城反魂香』試論（日本文学研究資料叢書『近松』　有精堂出版　昭和五十一年三月再録）　昭和四十七年　三月

夢想『物くさ太郎』論　昭和四十七年十二月　谷山茂教授退職記念国語国文学論集
『阿弥陀胸割』復原考　昭和四十八年　一月　近世文学――作家と作品（中央公論社）

阿闍梨契沖伝漫考　昭和四十八年　三月　（中村幸彦博士還暦記念論文集）

西鶴謎絵考　昭和四十九年　九月　近世大坂芸文叢談（中尾松泉堂・赤尾照文堂）
『万の文反古』切継考　昭和五十　年　九月　語文32
中世小説と西鶴――『角田川物かたり』と『好色五人女』をめぐって　昭和五十一年　九月　西鶴論叢（中央公論社）
古典と西鶴――『好色五人女』巻四をめぐって　昭和五十三年　八月　文学44・9
（『江戸人物読本・井原西鶴』べりかん社　平成元年十一月再録）　文学46・8
西鶴本の挿絵　昭和五十三年十二月　西鶴物語（有斐閣）
にせ物語絵　昭和五十四年　五月　日本屏風絵集成　五巻（講談社）
変り涅槃図　昭和五十四年　三月　元興寺文化財研究所
『浄瑠璃』古活字版系二種〈影印・翻刻〉――関川本『浄瑠璃』の紹介を中心に　昭和五十五年　三月　大阪大学文学部紀要10

平曲・舞・説経と浄瑠璃　昭和五十六年　六月　日本古典音楽大系　五巻（講談社）
国性爺（詞章と注釈）　〃　〃　〃　〃
『むらまつ』諸本成立考　昭和五十六年　四月　語文38
*『切上るり曽根崎心中』の成立について　昭和五十六年十二月　語文39
師宣慕效――延宝三年江戸四座役者付考　昭和五十六年十二月　文学49
大阪の芸能と地方への伝播――元禄期宇和島藩日記記事を中心に　昭和六十　年　七月　大阪の都市文化とその産業基盤（共同研究論集1）
大阪の芸能と地方への伝播（続）――岩国藩日記記事を中心に　昭和六十一年十二月　大阪の都市文化とその産業基盤（共同研究論集2）
『橘弁慶』の基底　昭和六十二年　七月　観世54―7
*『国性爺合戦』の龍虎　昭和六十二年　九月　語文49

三十三所観音めぐりと玉造稲荷　昭和六十三年十二月　まがたま（玉造稲荷社）
〈浮世絵評釈〉浮世絵と謡曲（その一）——春信の『通い小町』　昭和六十三年十二月　観世55—12
〈浮世絵評釈〉浮世絵と謡曲（その二）——『そとば小町』の展開　平成　元　年　一月　観世56—1
〈浮世絵評釈〉浮世絵と謡曲（その三）——『鸚鵡小町』ほか　平成　元　年　二月　観世56—2
〈浮世絵評釈〉春信と『和漢朗詠集』　平成　二　年　三月　大和文華81
『里見八犬伝』と北斎　平成　四　年　九月　読本研究六輯
舞台と共に眠る人形首の逸品　平成　六　年　四月　農村舞台探訪（和泉書院）
近松発掘——てんぐのだいりを中心に　平成　六　年　四月　近松全集第十七巻月報

〈資料紹介〉（翻刻・影印・解題）
『新道行揃』　昭和三十四年　六月　近松の研究と資料第一（演劇研究会論文集一）
能狂言『松風』　昭和三十八年　八月　近松の研究と資料第二（演劇研究会論文集二）
鼻笛集（下巻）　昭和四十一年十二月　文林1
杜撰之記——湯沢佐竹家御日誌　天和二年演劇記録　昭和四十二年　五月　演劇研究会会報3
悼東作翁夷曲歌　昭和五十四年　五月　天明文学——資料と研究（東京堂出版）

〈対談・シンポジウム〉
江戸時代の生活に生かされた版画（三井淳生氏と）　昭和五十九年　七月　日本の美術7「仏教美術」
＊近松を考える——研究の現在と展望（廣末保氏と）　昭和六十　年　二月　国文学30・2
シンポジウム日本文学7『近松』　昭和五十一年　七月　学生社
（司会松崎仁　廣末保・原道生・土田衛・信多純一・諏訪春雄）
シンポジウム　近松と現代人形劇　昭和五十三年　六月　現代人形劇センター
（司会阪口弘之　吉田清治・信多純一・吉永孝雄・宇野小四郎・須田輪太郎・芳川雅男）

〈著作・共著〉

未刊浄瑠璃芸論集〔演劇研究会編〕　昭和三十三年　五月　古典文庫（近世文芸資料）
加賀掾段物集〔横山重編に「宇治加賀掾年譜」付載〕　昭和三十三年　七月
浄瑠璃本所在目録　関西の部〔演劇研究会編〕　昭和三十三年　九月
浄瑠璃評判記集成〔演劇研究会編〕全三巻　昭和三十四年十二月～昭和三十五年十二月　大阪府立図書館
近松浄瑠璃本奥書集成　昭和三十六年　二月　古典文庫
古浄瑠璃集　角太夫正本〔横山重と共編〕全二巻（「山本角太夫について」付載）　昭和三十六年　八月～昭和三十八年　十月　古典文庫
古浄瑠璃集　加賀掾正本〔横山重と共編〕全二巻（宇治加賀掾年譜補正付載）　昭和四十三年　七月～昭和四十六年　四月　古典文庫
絵入狂言本集　全二巻　野間光辰監修・般庵野間光辰先生華甲記念会〔土田衛・丸西美千男・森修・安田富貴子・山根為雄・祐田善雄・横山正と編集解題〕　昭和四十四年十一月～昭和四十五年十一月　近世文芸叢刊第五巻
出世景清（影印・解題）　昭和四十七年　四月　新典社
歌舞伎評判記集成〔歌舞伎評判記研究会編〕第一期全十巻別巻一冊　昭和四十七年　九月～昭和五十二年十二月　岩波書店
翻刻　絵入狂言本集　全二巻　野間光辰監修・般庵野間光辰先生華甲記念会〔井口洋・土田衛・丸西美千男・森修・安田富貴子・山根為雄・祐田善雄・横山正と編集解題〕　昭和四十八年　三月　昭和五十　年　六月　近世文芸叢刊別巻三
松浦五郎　昭和四十九年十一月　国書刊行会（版本文庫）
のろまそろま狂言集成〔斉藤清二郎と共著〕　昭和四十九年十一月　大学堂書店
古本物くさ太郎　昭和五十一年　四月　松蔭国文資料叢刊4
凱陣八島・小竹集（近世文学資料類従　西鶴編28）　昭和五十一年　九月　勉誠社
近世演劇集（大東急記念文庫善本叢刊近世編7）　昭和五十二年　二月　汲古書院
絵巻　上瑠璃〔辻惟雄・坂田泉と共編〕　昭和五十二年　四月　京都書院
近松門左衛門（図説日本の古典14）〔諏訪春雄・辻達也と共編〕　昭和五十四年　六月　集英社

義太夫年表〔義太夫年表近世篇刊行会編〕全五巻
（別巻（補訂篇・索引篇）平成二年十一月上梓）　昭和五十四年十一月～

上方役者一代期集〔上方芸文叢刊刊行会編〕　昭和五十七年　三月　八木書店

在外奈良絵本〔奈良絵本国際研究会議編〕　昭和五十四年十二月　中尾書店他

しやうるり十六段本〔横山重と共編〕　昭和五十六年　五月　角川書店

絵巻　山中常盤〔辻惟雄・安岡章太郎と共編〕　昭和五十七年　一月　大学堂書店

狂歌大観　第一巻（本編）〔狂歌大観刊行会編〕　昭和五十七年十二月　角川書店
（全三巻、第二巻（参考編）昭和五十九年四月・第三巻（索引編）昭和六十年三月上梓）

日本の旅人（朝日カルチャーブックス21）〔五来重他と共編〕　昭和五十八年　四月　明治書院

赤木文庫（古浄瑠璃）目録〔秋本鈴史・時松孝文・高木美代子と共編〕　昭和六十　年　三月　大阪書籍

近松全集〔近松全集刊行会編〕全十七巻　昭和六十　年十一月～　大阪大学付属図書館
（伝記資料部単独担当）　平成　六　年　四月

近松門左衛門集（新潮日本古典集成）　昭和六十一年　十月　岩波書店

上方の文化――近松門左衛門をめぐって〔大阪女子大学国文学研究室編〕　昭和六十三年　六月　新潮社

古浄瑠璃正本集　加賀掾編〔古浄瑠璃正本集刊行会編〕全五巻　平成　元　年　二月～　和泉書院（古典文庫七）
平成　五　年　二月　大学堂書店

近松への招待（岩波セミナーブックス30）
〔鳥越文蔵・内山美樹子・井口洋と共著〕　平成　元　年十一月　岩波書店

古浄瑠璃正本集　角太夫編〔古浄瑠璃正本集刊行会編〕全三巻　平成二年七月～（刊行中）　大学堂書店

人形浄瑠璃舞台史〔人形舞台史研究会編〕　平成　三　年　二月　八木書店

近松の世界　平成　三　年　七月　平凡社（各＊印所収）

道と巡礼――近世芸能にみる巡礼（懐徳堂ライブラリー1）　平成　五　年十二月　和泉書院